



## 森ノ宮医療大学大学院 保健医療学研究科看護学専攻(博士前期課程)NPコース カリキュラム

科目区分	NP教育要件	授業科目の名称	配当年次	単位数		時間数	授業形態				クリティカル	プライマリー	履修方法及び要件
				必修	選択		講義	e-learning	演習	実習			
共通科目	③医療倫理 (倫理的意思決定能力)	看護倫理特論	1前	1		11.25	○				○	○	選択必修 2単位 4単位 以上
	(チーム医療の実践能力)	チーム医療特論	1前	1		11.25	○				○	○	
	保健医療福祉の法律 ⑨保健医療福祉関連法	保健医療福祉法特論	1前	2		22.5	○				○	○	
	(医療に関する研究・開発能力)	保健医療研究方法論	1前	2		22.5	○						
	(高度な看護実践能力)	英語文献講読	1後	2		22.5	○						
	小計		—	4	4	90	—				—	—	4
基盤看護学領域	(医療に関する研究・開発能力)	看護研究特論	1前	2		22.5	○				○	○	選択必修 4単位 2単位 以上
	(看護教育・管理)	看護管理特論	1後	2		22.5	○						
	(看護教育・管理)	看護教育学特論	1前	2		22.5	○						
	(高度な看護実践能力)	看護技術特論	1前	2		22.5	○						
	(高度な看護実践能力)	ヒューマンケア理論特論	1前	2		22.5	○						
	小計		—	2	8	112.5	—				—	—	8
実践看護学領域	①NPの役割と責任 ⑨保健医療福祉関連法	診療看護師総論	1前	1		11.25	○				○	○	選択必修 15単位 以上
	①NPの役割と責任 ③医療倫理	クリティカルケア特論	1後集中	2		22.5	○				○	○	
	②健康増進・疾病予防 ⑤病態機能学	プライマリケア特論	1後集中	2		22.5	○				○	○	
	②健康増進・疾病予防 ⑦包括的アセスメント	統合臨床病態生理学・疾病概論	1前	2		22.5	○	○			○	○	
	⑦包括的アセスメント	臨床病態生理学・疾病特論	1通	2		45	○	○			○	○	
	⑥臨床薬理学	臨床推論	1前	1		22.5	○	○			○	○	
	③医療倫理 ④医療安全	臨床推論演習	1通	2		45			○		○	○	
	③医療倫理 ④医療安全 ⑦包括的アセスメント	フィジカルアセスメント特論	1前	1		22.5	○	○			○	○	
		フィジカルアセスメント演習	1通	1		22.5			○		○	○	
		臨床薬理学特論Ⅰ	1前	1		22.5	○	○			○	○	
	臨床薬理学特論Ⅱ	1通	2		45	○	○			○	○		
	③医療倫理 ④医療安全 ⑦包括的アセスメント	統合医療安全・特定行為実践特論	1前	1		22.5	○	○	○		○	○	
	特定行為共通科目統合演習	1前	1		22.5	○	○	○		○	○		
	小計		—	15	4	348.75	—				—	—	17
治療マネジメント	⑧治療マネジメント	周麻酔・周術期治療の実践Ⅰ	1通	2		45	○	○			○	○	選択7単位 以上
	"	周麻酔・周術期治療の実践Ⅱ	1通	1		22.5	○	○			○	○	
	"	在宅・慢性期治療の実践	1通	3		67.5	○	○			○	○	
	"	カテーテル・ドレーン管理の実践	1通	2		45	○	○			○	○	
	"	薬物治療の実践Ⅰ	1通	2		45	○	○			○	○	
	薬物治療の実践Ⅱ	1通	2		45	○	○			○	○		
	小計		—		12	270	—				—	—	7
実習		特定行為実習Ⅰ(クリティカル)	1・2通	3		101.25					○	○	選択3単位 以上
		特定行為実習Ⅱ(プライマリ)	1・2通	3		101.25					○	○	
		診療看護実習Ⅰ	1・2通	5		168.75					○	○	
		診療看護実習Ⅱ	2前	7		236.25					○	○	
	小計		—	12	6	607.5	—				—	—	15
課題研究と演習科目	(医療に関する研究・開発能力)	課題研究専門演習	1前	2		22.5			○		○	○	必修6単位
	"	課題研究	1・2通	4		90			○		○	○	
	小計		—	6	0	112.5	—				—	—	6
	合計		—	39	34	1541.3	—				—	—	73

卒業要件(最低必要単位数・時間)

修了要件及び履修方法

【修了要件】  
2年以上在学し、「共通科目」が必修科目4単位と選択科目2単位を含む6単位以上、「専門科目」の「基盤看護学領域」の必修科目2単位と選択科目4単位を含む6単位以上、「実践看護学領域」の必修科目15単位と選択科目2単位以上を含む16単位以上、「治療マネジメント」の選択科目7単位以上、「実習」の必修科目12単位と選択科目3単位以上、「課題研究と演習科目」の必修科目6単位の合計57単位以上を修得し、課題研究指導を受けて課題研究の成果の審査と最終試験に合格することが必要である。

# 一般教育訓練明示書

## 4. 教育訓練の受講の実績及び目標達成の状況

### (1) 資格取得状況

① 前年度内の受講修了者数	人			
② ①のうち目標資格の受験者数	人	受験率(②/①)	%	
③ ②のうち合格者数	人	合格率(③/②)	%	
④ 上記②・③の回答者数	人			

### (2) 受講修了者による講座の評価等

① 回答者総数		人	
② 受講開始時の就業状況等	1 正社員	人	②A: 就業者計
	2 非正社員、派遣社員	人	
	3 その他の就業(自営業等)	人	②B: 非就業者計
	4 非就業	人	
③ 就業中の受講者による講座の評価	1 処遇の向上(昇進、昇格、資格手当等)に役立つ	人	③の回答数合計 ※②Aと同数(又はそれ以下)
	2 配置転換等により希望の業務に従事できる	人	
	3 社内外の評価が高まる	人	
	4 円滑な転職に役立つ	人	
	5 趣味・教養に役立つ	人	
	6 その他の効果	人	
	7 特に効果はない	人	
④ 就業していない受講者による講座の評価	1 早期に就職できる	人	④の回答数合計 ※②Bと同数(又はそれ以下)
	2 希望の職種・業界で就職できる	人	
	3 より良い条件(賃金等)で就職できる	人	
	4 趣味・教養に役立つ	人	
	5 その他の効果	人	
	6 特に効果はない	人	
⑤ 受講者の就業状況	1 受講中又は受講修了後3か月以内に就職した	人	⑤の回答数合計 ※②Bと同数(又はそれ以下)
	2 受講修了後3～6か月以内に就職した	人	
	3 受講修了後6～12か月以内に就職した	人	
	4 就職していない	人	
⑥ 講座の全体評価	1 大変満足	人	⑥の回答数合計 ※①と同数(又はそれ以下)
	2 おおむね満足	人	
	3 どちらとも言えない	人	
	4 やや不満	人	
	5 大いに不満	人	

**(3) 受講者、受給者の修了後の状況(就職等の状況、受講修了者による教育訓練への評価状況、受講後の職務内容変化等の処遇改善の状況、一定期間内でのキャリアアップ成果やその事例、在籍・採用企業の側の評価等)**

## 5. 教育訓練の受講による効果の把握及び測定の方法並びにそのレベルを受講者に対して明らかにするための具体的な方法

1に掲げた教育訓練目標に対する技能・知識のレベル到達度の把握・測定方法	各科目のシラバスに定める成績評価法に基づき評価する。講義科目・演習科目においては、授業中の質疑、意見、討論の内容、及び提出されたレポートの内容を重視する。実習に関しては態度・知識面からの評価、技術力・診断力・対応力・実習記録などをルーブリックなどの評価指標を基準に評価する。
-------------------------------------	---

(通信制講座の場合)  
スクーリングの実施場所、時期、期間・回数

## 6. 修了を認定するための基準並びに修了を認定する時期及びその方法

出席率については講義科目は原則として2/3以上、実習科目は原則として4/5以上、その他科目は2/3または4/5以上の出席が必要。試験合格率は5段階評価(上から4段階以上合格)、補講・追試は認める。

# 一般教育訓練明示書

<b>7. 受講中又は修了後における受講者に対する指導及び助言並びに支援の方法</b>			
(1) 受講中の者に対する習得度・理解度に関する具体的な助言・指導の方法	学生が随時相談できるように教員体制を整えている。専門的なアドバイスが得られるように、相談内容を研究・領域に関することに分け、複数の教員が対応する体制を取っている。		
(2) 受講中又は修了時における資格取得・就職への具体的なバックアップ体制 (例: 資格取得関連情報や資格関連職種の求人情報の提供方法、早期就職に向けた具体的な相談体制の整備状況)	資格取得に関して、試験対策として毎月確認テストを実施している。就職に関して、関連する団体の学術集会や研究会への参加を促し、ネットワークを構築し情報交換する場を提供している。		
<b>8. その他の事項</b>			
指定教育訓練実施者名及び代表者名	学校法人 森ノ宮医療学園 (代表者名: 清水尚道)		
住所及び連絡先	〒537-0022 大阪府大阪市東成区中本4-1-8		TEL 06-6976-6889
施設名称及び施設長名	森ノ宮医療大学 (施設長: 青木元邦)		
住所及び連絡先	〒559-8611 大阪府大阪市住之江区南港北1-26-16		06-6616-6911
給付制度担当部署・者	事務局企画課 (担当者: 桑島理絵)		
連絡先	TEL 06-6616-6911		
一般教育訓練経費	1. 一般教育訓練給付金の対象となる経費 (① + ②)		2,780,000 円
支払い方法			
① 一括払	① 入学料 (税込額) (※割引・還元措置を実施した場合にはその差引き後の税込額とすること。)		300,000 円
② 分割払	② 受講料 (税込額) (※割引・還元措置を実施した場合にはその差引き後の税込額とすること。)	2,480,000 円	
③ 両方可能		(うち、必須教材費 円)	
	2. 一般教育訓練給付金の対象外となる経費 (① + ② + ③ + ④)		131,330円
	① 副読本代(税込額)	71,330 円	
	② 実習等に伴う交通費・宿泊費(税込額)	円	
	③ 施設維持費(税込額)	円	
	④ その他(法人への寄付金、PCの損害保険料、情報誌代) (税込額)	60,000 円	
	3. 総額 (1+2) (税込額)		2,911,330 円

[ 特記事項 ]